

# 7 水道のしごと

上下水道局の水道に関わる人たちは、どのような仕事をしているのだろう。



上下水道局は、水をつくる仕事のほかにも、みんなが必要なときに必要なだけの水を、安心して使うことができるよう、いろいろな仕事をしています。



## ●水道管を取り替え

古くなった水道管を新しい水道管に取り替えます。

北九州市の水道管を全部つなぎあわせると約4,600kmです。これは、札幌市から那覇市までの直線きよりを往復するのと同じぐらいになります。



## ●水もれをさがす

せっかくつくった水がむだになつてはこまります。地中にうめてある水道管に水もれがないか、機械やコンピューターなどを使って昼も夜も調べています。

## ●水道管の修理

水道管が古くなると、地中にうめてある水道管がやぶれることがあります。そんなときには、すぐに行って修理しています。



## ●水をつくる

貯水池や川から送られてきた水を浄水場できれいにし、みなさんの家や学校へ送ります。



どの仕事も  
ぼくたちの健康で安全な暮らしを守っているんだ。



## ●水の検査

貯水池や川、浄水場、じゃ口の水などを注意深く調べます。安全で安心な水をみなさんへ送るため、いろいろな検査をしています。

## ●検針と収納

みなさんの家庭で、どのくらい水が使われたか、2か月に一度、水道メーターを計ります。これを検針といいます。

そして、使った水の量の料金を納めてもらいます。これを収納といいます。

●検針●

●収納●

## ●水道の工事

上下水道局工事事務所では、みなさんからの水道工事についての相談や申しこみなどを受けつけています。

### ★指導上の留意点★

水道の水をいつまでも安心して使えるようにするためには、多くの人々の働きがあることに気付かせてください。平成30年3月末現在で、導・送・配水管の合計は4,570kmです。※札幌市～那覇市の直線距離は、約2,246kmです。上下水道局工事事務所の連絡先は21ページに示しています。